

## 令和5年度 管理職員のためのプリセプター運用研修(第1回) ～自事業所の人事管理制度をアセスメントしアクションを考える～ プログラム (オンライン研修)

このプログラムは経営職・管理職の皆さんに人事マネジメントを改めて確認してもらい構成となっています。介護・福祉事業における日々の具体的な管理業務の多くは、法や制度の下に行わなければならないものであると同時に、利用者やその家族の満足、一緒に働いている職員の意欲増進、地域住民との良好な関係作りなど、『経営の原則』を意識しながら行うものです。本研修ではその原則を確認するとともに、自法人・事業所がおかれている環境や組織の抱える課題をアセスメントし、どのようなアクションを取っていくのかを考えます。

令和5年10月10日(火)～11日(水)

日 時	研 修 科 目	講 師
	10:00～10:10 受付 (10時10分までにログイン状態にしてください)	
	10:10～10:20 出席確認 (カメラをONにし画面の前に着席してください)	
	10:20～10:30 開会・オリエンテーション	
1 日 目	10:30～12:00 ★1日目:経営の原則を整理 【1】 社会資源としての事業所～介護・福祉サービス提供者に求められる5つの基本理念項目を確認する	株式会社 エイデル研究所 人材育成支援部  丹羽 勝 氏 【講師紹介】 介護・福祉職場における指導職、管理職、管理者の能力開発や組織活性化に豊富な経験を有し、事業所風土に合った研修プログラムの提供を続けてきました。2020年からは「新しい学びの形」として個別職員育成プログラムの普及に力を入れています。本県ではこの研修が始まった2016年から研修講師として講師実績を持ち、多くの受講者から共感を得ています。
	12:00～13:00 昼食休憩	
	13:00～16:00 【2】 管理者の使命と役割～事業として存続するために必要な4本柱を強固にする 【3】 “4本柱が支えているもの”を意識しながら進める経営の強さ 【4】 痩せていく土地の中で豊かな実りを夢みる経営者の失敗 【5】 “自分にとって仕事とは何か” “自分は何で働いているのか”を考える職員を育てる意味	
2 日 目	10:25～10:30 出席確認 (カメラをONにし画面の前に着席してください)	川崎 理代 氏 【講師紹介】 17年に亘る現場経験として、通所リハビリ事業所等での介護業務、居宅介護支援事業所にて介護支援専門員業務、訪問介護事業所管理者や施設管理者等の施設運営管理、新規事業所の立ち上げ、研修講師等に従事してきました。現在は接遇・記録・OJT・チームマネジメント等のテーマを中心に研修講師・コンサルタントとして多くの介護・福祉施設を訪れ、現場の皆さんから信頼を得られる仕事を志しています。本研修では2020年から講師をしています。
	10:30～12:30 ★2日目:自法人(事業所)のアセスメント 【6】経営における「保全活動」の実践～心理的契約の意味と価値 【7】「経営活動」の中核は「評価—育成—活用—処遇」の人事管理	
	12:30～13:30 昼食休憩	
	13:30～16:00 【8】戦略としてのプリセプター制度 【9】「ビジョンの提示」がリーダー(管理者)の仕事(事例研究) 【10】VUCA時代の福祉経営 ～これからの今までを決める～	
	16:00 閉 会	

★管理職員のためのプリセプター運用研修【第2回】(令和6年1月開催予定)

テーマ：業務の標準化でサービスの質と利用者満足を上げていく

内 容：マニュアル作りを研修の中で行う実効的な内容となります。【第1回】研修で取り上げたプリセプター(OJT)制度の活用と【第2回】業務の標準化は、「職員の指導・育成」「職場の風土作り」そして「利用者の安心・安全な環境作り」を推進する両輪として事業所で活用していただきたい事項です。